

Title	低温研究会へのお誘い
Author(s)	山本, 純也
Citation	大阪大学低温センターだより. 1 P.13-P.13
Issue Date	1973-01
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/5390
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

低温研究会へのお誘い

低温センター 山本純也

吹田地区で液体ヘリウム等が供給されるようになった機会に、低温研究会が発足しました。この会は大阪大学吹田地区で研究する研究者（職員、学生）で低温に関心を持つ人達の集りです。会の目的は低温に関する知識の交換にあり、学外から講師を呼んで新しい話題を提供してもらったり、学内の研究室の研究紹介等を行なっています。

低温研究会のプログラムは次の幹事が世話をして決めています、広く案をつのっています。この会はまったくの任意入会の研究会で会費もとっていません、誰でも参加できます。

低温研究会幹事

赤尾文雄（産研）、岡田東一（工、原子力）、志水隆一（工、応物）、白藤純嗣（工、電気）、森崎弘（産研）、山本純也（低温センター、事務担当）

すでに7回開かれています、その会のテーマと講演者は次の通りです。第8回目は1月中旬を予定しております。この会に関するお問合せは低温センター吹田分室内、山本まで。

第1回から第7回までの低温研究会の内容は次のとおりです。

第1回 46年1月25日

吉永弘（工学部）：低温研究会発足にあたって。

山本純也（低温センター）：極低温における半導体の光物性

第2回 46年5月22日

石黒政一、宮里達郎（産研）：石黒研究室の研究紹介。

小寺清、柳井正誼（大阪酸素）：クライオメックの原理と実演。

第3回 46年9月22日

森崎弘（産研）：液体水素の取扱について

第4回 47年1月20日

岡田東一（工学部）：吹田研究室の研究紹介

河野昌（日本真空）：超電導マグネットとその線材

第5回 47年5月17日

大倉熙（大阪市大）： F_A 中心の異常スピン格子緩和

第6回 47年9月11日

岩本雅民（三菱電機中研）：超電導を利用した超高速列車

山本純也（低温センター）：オハイオ州立大学の低温研究

第7回 47年11月17日

Dr. Ray Radebaugh (NBS, U.S.A.): Thermal Contact between
Liquid Helium and Solid.